

全建発第5-085号  
令和5年 7月 6日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

**令和5年度 実地研修会（東京湾アクアラインと首都高速道路の保全）の開催について**

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、東京湾アクアライン及び首都高リニューアルプロジェクト・東品川  
栈橋・鮫洲埋立部更新事業を視察することにより、道路構造物（橋梁・トンネル・海ほた  
るなど）や施設設備（電力設備・防災設備・機械電気通信設備など）の保全点検業務や、  
開通以来50年以上にわたる過酷な使用状況や海水による激しい腐食環境から重大な損傷  
が多数発生していた道路構造物の、耐久性と維持管理性に優れた構造への造り替えによる  
長期的な安全の確保について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたし  
ます。 謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第5-086号  
令和5年 7月 6日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

## 令和5年度 実地研修会（東京湾アクアラインと首都高速道路の保全） の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会では、建設技術講習会（10開催/年）と実地研修会（5コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるための i-Construction の推進に向けた取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしています。また、実地研修会では、明石海峡大橋、大河津分水路改修事業など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、東京湾アクアライン及び首都高リニューアルプロジェクト・東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業を視察することにより、道路構造物（橋梁・トンネル・海ほたるなど）や施設設備（電力設備・防災設備・機械電気通信設備など）の保全点検業務や、開通以来50年以上にわたる過酷な使用状況や海水による激しい腐食環境から重大な損傷が多数発生していた道路構造物の、耐久性と維持管理性に優れた構造への造り替えによる長期的な安全の確保について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
---

**令和5年度 実地研修会**  
**東京湾アクアラインと首都高速道路の保全**  
**～維持管理・大規模更新の取組～ 概要**

(1日目) 開場14:00	<b>令和5年9月14日(木) 【聴講】</b>	(敬称略)
14:40 ↳ 東京湾アクアラインの維持管理について 15:30	東日本高速道路(株) 関東支社 東京湾アクアライン管理事務所 工務担当課長	別井 智行
15:40 ↳ 首都高速道路リニューアルプロジェクト 16:30 東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業について	首都高速道路(株) 更新・建設局 事業推進部長 (東京地区)	岡野 孝司
17:00~18:30	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ 会費2,000円> 赤坂Dining Bar Smile	
(2日目) 集合(乗車) 9:10~	<b>9月15日(金) 【現場研修】</b>	
<p><b>品川駅周辺(9:30) 出発</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 首都高速道路リニューアルプロジェクト 東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業</li> <li>→ 昼食(海ほたる) [木更津市内]</li> <li>→ 東京湾アクアライン</li> <li>→ 羽田空港(15:50) 着後解散 / JR東京駅(16:40) 着後解散</li> </ul> <p>※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。</p>		

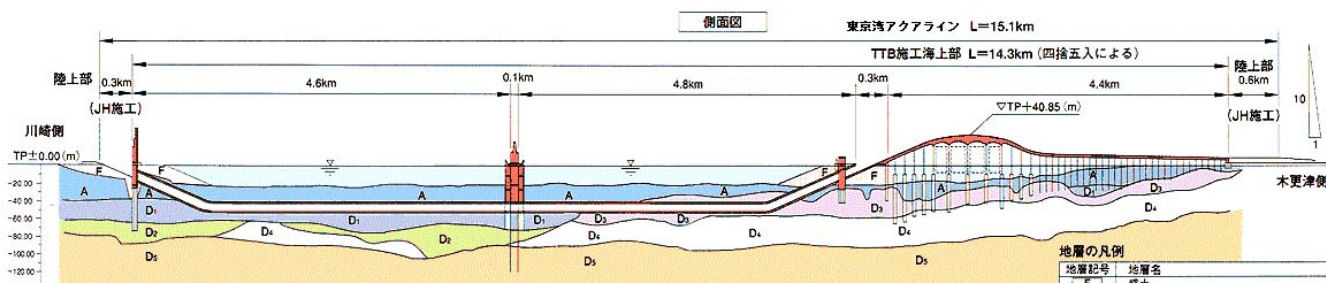
全建CPD(継続教育)制度認定プログラム 【聴講】1.5単位、【現場研修】1.75単位

聴講会場 DAYS 赤坂見附 3F 3A会議室  
 東京都港区赤坂3-9-1 紀陽ビル TEL: 03-3584-5011

## 現場研修事業の概要

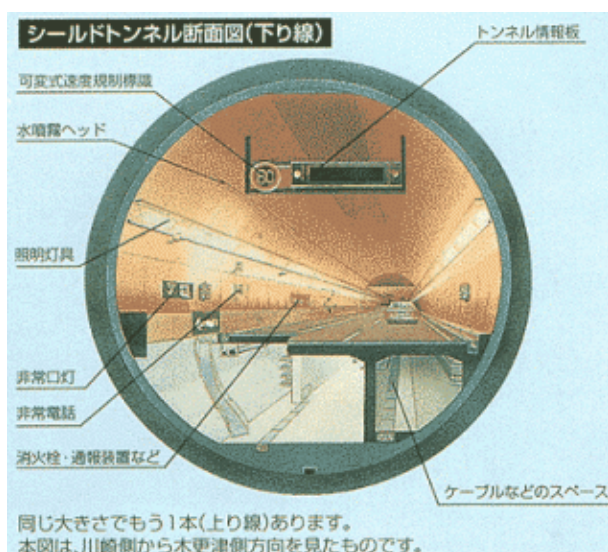
### 1. 東京湾アクアライン …………… 神奈川県川崎市川崎区浮島～千葉県木更津市中島

東京湾アクアラインは、東京湾の中央部を横断する全長 15.1km の自動車専用の有料道路で、木更津と対岸の川崎を 15 分で結びます。木更津から 4.4km が橋梁、川崎から約 9.5km がトンネルとなり、橋梁とトンネルの接続部に海ほたる（木更津人工島）があり、トンネルの中央部に風の塔（川崎人工島）があります。



#### シールドトンネル

シールドトンネルは、外径が約 14m もある世界最大級のシールドマシン（掘削機械）で掘削したトンネルです。最大の難工事とされたトンネルは、東京湾の水面下約 60m を掘削するには、軟弱地盤と高水圧との戦いでした。海底道路トンネルとしては、世界最長のものです。



#### 橋梁

木更津取付部から海ほたる（木更津人工島）まで 4.4km が橋梁で、海ほたる付近は航路になっているため、総トン数約 2,000 トンの船舶が航行可能な径間と、桁下のクリアランス（空間）を確保しています。また、耐震性と走行性の向上を狙って、国内には例のない多径間連続化（最多 11 径間）が図られています。



#### 海ほたる

海ほたるは、トンネルと橋梁との接続を目的に設置された盛土式の人工島で、島の天端幅が 100m、長さ方向が 650m となっており、島内には、豪華客船をイメージした、海上に浮かぶ世界にも珍しいパーキングエリア外部サイトへのリンクとして休憩施設が設置されています。ここでは、横浜ベイブリッジ、東京タワー、新宿の超高層ビル群、幕張メッセ等がよく見え、富士山まで望める 360 度の展望が楽しめます。

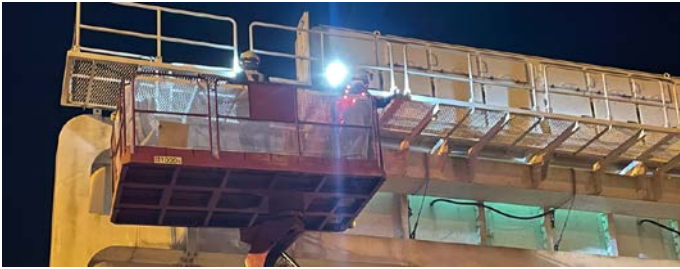


※千葉県HPより引用



## 保全点検業務

東京湾アクアラインを安心して走行いただけるように、道路構造物（橋梁・トンネル・海ほたるなど）や施設設備（電力設備・防災設備・機械電気通信設備など）の日常的な点検や詳細の点検を行っています。



## 2. 首都高リニューアルプロジェクト 東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業

…………… 東京都品川区東品川二丁目～東大井一丁目

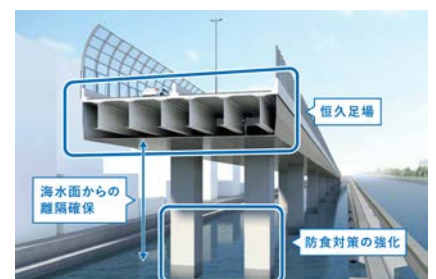
高速1号羽田線の東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業は、首都高速道路（株）の「首都高リニューアルプロジェクト」の第一弾として2016年2月から工事を進めています。開通以来50年以上にわたる過酷な使用状況や海水による激しい腐食環境から重大な損傷が多数発生していた約1.9kmの道路構造物を、長期的な安全を確保するために、耐久性と維持管理性に優れた構造に造り替えています。

羽田線本線の交通機能を確保するため、工事は、う回路を設置し、交通を切り替えながら本線を半断面ずつ造り替えています。



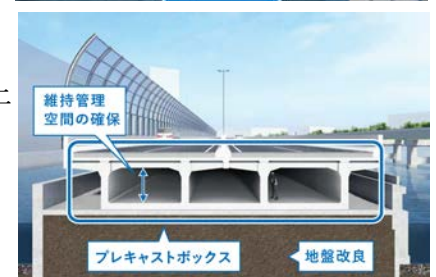
### ○東品川区間（約1.3km）の構造

- ・海面から一定距離離れた高架構造に更新
- ・並行するモノレールからの離隔を確保
- ・景観性に配慮した常設の維持管理用足場（恒久足場）の設置
- ・橋脚の防食対策の強化（金属溶射・ステンレスライニング）



### ○鮫洲区間（約0.6km）の構造

- ・中空のプレキャストボックス構造の採用による耐久性・維持管理性の向上
- ・エポキシ樹脂被覆鉄筋の採用による更なる耐久性の向上
- ・プレキャストボックス下の地盤改良（地耐力確保、液状化対策）



令和5年度 実地研修会（東京湾アクアラインと首都高速道路の保全）  
～維持管理・大規模更新の取組～ 募集について

① 日 程：

令和5年9月14日（木）

【聴講】（開場14:00～）14:40～16:30 DAYS 赤坂見附 3F 3A会議室  
東京都港区赤坂3-9-1 紀陽ビル TEL: 03-3584-5011  
（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

令和5年9月15日（金）

【現場研修】9:30～16:40

（集合・受付）品川駅周辺（品川インターシティA棟前）9:10集合 9:30出発

（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

- 首都高速道路リニューアルプロジェクト 東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業
- 昼食（海ほたる）〔木更津市内〕
- 東京湾アクアライン
- 羽田空港（15:50）着後解散／JR東京駅（16:40）着後解散

② 募集人数：44名（大型バス1台）

③ 旅行代金：一般（非会員）……………14,800円（税込）

（研修料）正会員・特別会員・賛助会員 ……11,800円（＼）

一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。

※昼食の費用は含まれておりません（各自で自由昼食となります）。

④ 申込方法：申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行（株）にお申込み下さい。

申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。

申込者数が募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考しその結果をご通知します。

選考の通知は、8月22日頃を予定しています。

旅行代金（研修料）の振込みは、選考結果の通知後にお願いします。

<個人情報の取り扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

⑤ 申込締切日：令和5年8月17日（木）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

⑥ 申込先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com

申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328

⑦ 送金先：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472 ニシテツリョコウ（カ）

- ⑧ **変更・取消し**：申し込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、⑥の申込先宛にメールで送付して下さい。なお、取消しの場合には、取消日に応じて下記の取消料が発生します。  
 ※電話での変更・取消しは受付できません。

**【取消料】**

取 消 日	取 消 料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前～前々日	研修料の 30%
前日（9月13日）	研修料の 40%
当日（9月14日）	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

- ⑨ **添 乗 員**：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行（株）添乗員が同行します。
- ⑩ **そ の 他**：研修料の領収書は、入金確認後、送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。  
 参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。  
 事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。  
 詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。
- ⑪ **視 察 企 画**：（一社）全日本建設技術協会 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル  
 視察のお問合せ 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640  
 MAIL kensyu@zenken.com
- ⑫ **旅行企画実施**：西鉄旅行（株）東京団体支店  
 東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階  
 観光庁長官登録旅行業第579号 TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328  
 （一社）日本旅行協会正会員 MAIL zenken@nnr-g.com

## 聴講会場及び現場研修集合場所等 案内図



※以下「品川駅の貸切バス乗り場」をご参照ください

<https://www.bus-trip.jp/magazine/busstop/tokyo/shinagawa>



## 宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：宿泊希望者には東京都内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。  
なお、宿泊代金につきましては、西鉄旅行（株）にお支払いください。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。  
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③ 申込先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com  
申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328  
(営業時間 9:30～18:00 休業日 土日祝)  
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。
- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料  
令和5年9月14日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
西鉄イン日本橋 東京都中央区日本橋小舟町 15-18 TEL: 03-5643-5454	シングル	20名	12,200円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。  
※喫煙をご希望の場合は申込書にて喫煙希望を記載ください。記載がない場合は禁煙にてご用意します。  
※定員を超えた場合は代替ホテルでのご案内になります。予めご了承ください。

### 【斡旋宿舎及び会場の案内図】



都営浅草線 人形町駅から徒歩で約4分

東京メトロ銀座線・半蔵門線 三越前駅から徒歩で約6分

(斡旋宿舎から現場研修集合場所まで) 約30分

徒歩5分～人形町駅(都営浅草線 特急・三崎口行) 品川駅(乗車17分)～徒歩8分

## 令和5年度 実地研修会（東京湾アクアラインと首都高速道路の保全）

に参加の皆様へ

**「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！**



（一社）全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

**日時**：令和5年9月14日（木） 17：00 ～ 18：30（予定）

**場所**：赤坂Dining Bar Smile（聴講会場及び現場研修集合場所等 案内図 参照）

**会費**：2,000円  
（受付時にお支払いいただきます）

- ※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、開催を中止とする場合があります。
- ※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。
- ※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。
- ※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に〇印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る
  - ①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換）
  - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
  - ①講師との交流
  - ②質疑応答など

※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当

TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com